

平成24年7月発行

# まちのくすりやさん ボケッド



(0)

「てんかん、正しく知ろう」 「ザ・タバコ」 「配合剤(合剤)」



## てんかん。正しく知ろう

国内のてんかん患者は、100万人に達するといわれ、珍しくない病気です。大脳の神経細胞が突然乱れ、一部が過剰に活動してしまうのが**てんかん発作**で、繰り返し起こります。発作は乳幼児が多いため、子どもに多い病気と思われがちですが、最近では、65歳以上の高齢の方も多いです。

子どもの場合は、出生時の脳の損傷などが原因になります。大人では、交通事故などによる 例もあり、高齢者は、脳血管障害やけがなどの原因が多いです。

発作の頻度やけいれんの起こり方も様々です。「意識を失って急に倒れてガタガタ体がけいれんする」というのが一般的なイメージですが、これは症状の一部にすぎません。意識がぼやけるだけの場合もあります。また、「自動症」といわれる症状が表れる患者もいます。無意識のうちに、歩いてドアを開けて室内に入る、といった動作などが表れます。他人の家に入り込んでしまったため、警察沙汰になったこともあるといいます。

治療では、まず薬で発作が起こることを防ぎます。神経の過剰な活動を抑えたり、活動が他の神経に伝わらないようにしたりします。病気の細かなタイプを考慮し、医師と相談の上で自分に合ったものを選びます。薬の種類は、2000年以降増えています。従来は、副作用は眠気などを催すケースもありましたが、最近の薬では、副作用の心配も減ってきました。患者のうち、薬で発作を抑えることができるのは、7~8割といわれています。

残りの 2~3 割が「難治性」といわれますが、このタイプでも、治療の選択肢が増えています。最近は、手術が特に効果的な症例もわかってきました。

### てんかんを正しく知るQ&A

Q1:いつ発作が起きるかわからない病気ですか?

A:7~8 割の発作は薬で抑えられます。発作がなくなれば少しずつ薬を減らします。日常 生活を問題なく送れる人も多いです。

Q2: けいれんを起こした人には、口の中にタオルなどを入れ、舌をかまないようにすべきでしょうか?

A:窒息の原因になるので、かえって危険です。体をぶつけないように周囲のものをどかし、 経過観察を。発作が10分以上続く場合は、救急車を呼びます。

**Q3**:患者は車を運転できるのでしょうか?

A:薬などで2年以上発作が起きていないなどの条件を満たせば、運転免許を取れます。



#### 浦安市内で禁煙治療ができる医療機関 (平成24年2月1日現在)

禁煙治療に公的医療保険が適用されます。ニコチン依存度が低い場合、保険対象にならない場合がありますので、詳しくは、直接医療機関へお問い合わせください。

新浦安虎の門クリニック 電話:047-381-2088 ベイシティクリニック 電話:047-381-2738 新浦安駅前コシノ内科 電話:047-711-1061 落合クリニック 電話:047-351-4563 順天堂大学医学部附属浦安病院 電話:047-353-3111 浦安サンクリニック 電話:047-380-5677 神谷内科クリニック 電話:047-305-0127 せきぐちクリニック 電話:047-306-3557 くまがわクリニック 電話:047-306-2881 太田の里クリニック 電話:047-304-1000

浦安市ホームページより



#### 配合剤(合剤)とは?

配合剤(合剤)とは、主成分を複数含んだ薬剤です。多くの市販薬が配合剤であり、医師から処方される薬にも取り入れられています。

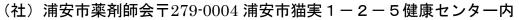
例1:同じ薬効同士の配合

- ・高血圧の薬+高血圧の薬
- ・糖尿病の薬+糖尿病の薬

例2:違う薬効の物が配合されている場合

- ・高血圧の薬+高コレステロールの薬
- ・吸入ステロイド剤+吸入気管支拡張剤

※顆粒やシロップなど、いろいろな剤型があります。



Tel 047-355-6812(月~金:10~15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス <u>toiawase@urayaku.jp</u> ホームページ http://www.urayaku.jp/

「まちのくすりやさん」に関するご意見ご要望をお寄せ下さい。お待ちしております。

